

セルリアンタワー能楽堂 アコースティックライブ2020

沖 仁 フラメンコギターセッション  
バイレと長唄の邂逅Ⅲ<sup>+</sup>

2020年 10月3日(土) ※2回公演

15:00開演(14:30開場)/19:00開演(18:30開場)

沖 仁 フラメンコギター

森田 志保 バイレ

塩原 庭村 長唄/三味線

伊集院 史朗 バイレ/パルマ/カホン

吉田 光一 バイレ/パルマ

CERULEAN TOWER

能楽堂

NOH THEATRE

「バイレと長唄をフラメンコギターで繋ぐ」というコンセプトは、向き合うほどに面白く奥深く、一貫してこのシリーズの主題として掲げることとなりました。義経と弁慶を描いた演目を中心に、フラメンコと長唄が様々な絡み合いを繰り返す本公演は、3年間の集大成と呼べる作品だと自負しております。皆様どうぞご期待ください。(尚、本公演は2020年の2月に新型コロナウイルスの影響により上演中止となった作品を基に改訂・改良を加えております。)

沖 仁



### 沖 仁 フラメンコギタリスト

1974年長野県軽井沢町生まれ。生きたフラメンコを吸収しながら日本とスペインを往復し20代を過ごす。97年日本フラメンコ協会主催新人公演に於いて奨励賞を受賞。07年NHK大河ドラマ「風林火山」紀行テーマ曲を担当。10年、スペインで開催された「第5回 ムルシア "ニュー・ヨリカルド" フラメンコギター国際コンクール」国際部門で優勝、その模様をTBS系「情熱大陸」でオンエアされ、大きな反響を呼ぶ。その後EXILEにシングル曲提供、フジテレビ系「ヨルタモリ」へ常連客として出演。コラボ活動に於いてはオーケストラ、バレエ、能、長唄、朗読との共演など多彩に展

開。フィギュアスケートの親和性も高く、アニメ「ユリ!!! on ICE」で演奏、また複数の選手のプログラムでオリジナル楽曲が使用された。共演アーティストはセラニート、マヌエル・アグヘータ、渡辺香津美、coba、福田進一、葉加瀬太郎、押尾コータロー、NAOTO、木村大、梁邦彦、吉井和哉、玉置浩二、近藤真彦等多数。近年フラメンコギター・アンサンブルを立ち上げ、後進の育成にも力を入れながら、楽曲提供、プロデュース、執筆にも力を注ぎつつ、唯一無二のフラメンコギターの追求を続けている。

オフィシャルサイト <http://jinoki.net/>



### 森田 志保 バイレ

スペインの文化であるフラメンコを日本人の踊り手として昇華し、フラメンコを踊ることを通じて、国や民族を超えた普遍的なものをさまざまな形で表現している。その創造性に富んだ表現は高い評価を得ており、代表作「はな」シリーズの公演「はな6」では2009年文化庁芸術祭優秀賞を受賞。演出家としても定評があり、2014年に発表したスペインフラメンコ界の巨匠アントニオ・カナレレス、カルメン・レデスマを主演とした作品の独創的な世界観は話題となり、2019年のカンタオラのドローレス・アグヘータを迎えた公演ではその魅力を最大限に引き出した演出が大きな反響を呼んだ。また、ピナバウシュ舞踊団のソリスト、ジャン・サスポータスとの共演や、写真家高木由利子とのコラボレーションで発表した短編映画など、フラメンコの枠を超えた活動も注目されている。近年では2018、19年に世界的に活躍するカンタオールのダビ・ラゴスとギタリストのアルフレド・ラゴスを迎え、「はな9」(第19回河上鈴子スペイン舞踊賞受賞)、「はな10」を上演。海外では2018年スペイン・ヘレスで開催された「第51回 Fiesta de la Bulería」に出演。日本におけるフラメンコ文化の発展を牽引する存在として、第一線で活躍し続けている。

©高木由利子



### 伊集院 史朗 バイレ/バルマ/カホン

1974年生まれ。慶応義塾大学在学中にフラメンコに出会う。98年渡西。約2年の滞在中に、主に踊りをエル・トロンボ、ファルキートに、カホンをマヌエル・ソレルに師事。以後渡西を繰り返す。2001年日本フラメンコ協会新人公演にて奨励賞受賞。2002年「クアトロ・カミーノ」結成。7度の全国ツアーを展開。2005年「愛・地球博」スペインパビリオンの「アンダルシア週間」に、アドリアン・ガリアのカンパニーとして出演。2006年マリア・パハス「Sevilla」日本公演に出演。同年、自主公演「Reflejo」を吉祥寺シアターにて行い、好評を得る。2007年、マドリドのフラメンコフェスティバル「SUMA FLAMENCA」に参加。また、習得が難しいとされるバルマ(手拍子)を、豊富な経験と独自の的方法論により実践。現在、全国の劇場、タブラオで活動するかたわら、後進の指導にも積極的になつてきている。



### 塩原 庭村 長唄/三味線

日本伝統音楽 長唄 唄方、演出家  
東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。在学中に稀音家浄観賞受賞。杵屋三吉師、三代目 杵屋三左衛門師に師事し、杵屋三七郎の名を許される。また、大本山妙心寺大法院閑栖 故 松岡宗訓調禅師に入門し、茶道、花、書を学び薫陶を受け「庭村」の号を賜る。2000年、文化庁文化芸術インターンシップ研修員に選出される。09年、「邦楽夜会」で渡邊英綱賞受賞。10年「三七郎の邦楽サロン」開催、13年、ニューヨーク・ライブアーツ「bell」公演に音楽デザインならびに出演など、TV、ラジオをはじめ、海外での公演など、近年の活動は多岐にわたる。今年、2020年より杵屋三七郎の名を返上し「塩原庭村」として活動をスタートした。日本の伝統芸術や音楽を尊重し、他ジャンルにも飽くなき挑戦をし、現代に生きる古典という塩原庭村独自の世界を生んでいる。



### 吉田 光一 バイレ/バルマ

1977年、北海道生まれ。17歳よりフラメンコを始める。日本では森田志保に、渡西してからはエル・トロンボ、ファルキートに師事。24歳で出場した第10回日本フラメンコ協会主催・新人公演バイレ・ソロ部門で奨励賞受賞。同年に結成したフラメンコグループ「クアトロ・カミーノ」のメンバーとして、4度の全国ツアーを経験。現在は都内タブラオ、舞台を中心に舞台活動を行いつつ、フラメンコ舞踊、バルマ(手拍子)の指導と、精力的に活動している。



2020年 10月3日(土)

15:00開演 (14:30開場)

19:00開演 (18:30開場)

◎前売開始：2020年7月3日(金)10:00より

◎料金：S席(正面・脇正面) 8,500円

(税込み) A席(中正面) 7,500円

※各部ごとの料金となります。

※演出の都合上、出演者が見えづらいお席がございます。

※防疫対策のため、席数を減らして配席いたします。

◎チケット申し込み：

▶Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999(10:00-17:30)

▶オンラインチケットMY Bunkamura <https://my.bunkamura.co.jp> [PC・スマホ対応/座席選択可]

▶Bunkamura チケットカウンター Bunkamura1F(10:00-19:00)

▶東急シアターオーブ チケットカウンター 渋谷ヒカリエ2F(11:00-19:00)

※セルリアンタワー東急ホテルでは、お食事とチケットをセットにしたお得なプランをご用意しております。

お問合せ・お申込み ホテルタワーズレストラン「クーカーニョ」(40F) 03-3476-3404(10:00-22:30)

●都合により公演の一部(出演者・曲目等)を変更する場合がございます。ご了承ください。

「渋谷駅」国道246号線沿いにそびえる超高層ビル「セルリアンタワー」の地下2階。



〒150-8512東京都渋谷区桜丘町26番1号B2F TEL.03-3477-6412/FAX.03-3477-0190

●電車：東急東横線・田園都市線、JR山手線・埼京線、東京メトロ銀座線・半蔵門線、副都心線、京王井の頭線の渋谷駅より徒歩5分

●成田空港より：リムジンバスで約110分 ●羽田空港より：リムジンバスで約50分 ●東京駅より：JR山手線(外回り)で約25分 ●首都高速：渋谷ランプより約5分

<https://www.ceruleantower-noh.com> <公演に関するお電話でのお問合せ>平日10:00-18:00、土日祝14:30-17:30